

宮城からいじめをなくそう

～ 宮城県教育委員会から全ての大人の皆さんへ ～

いじめは絶対許さない。この決意を全ての大人が共有しましょう。未来ある子供たちが、いじめで涙を流すことがないように。

県内全ての大人の皆さんへ、このメッセージを送ります。

家族の皆さんへ

朝、家族で挨拶をしていますか？

毎日お子さんを見ていますか？

お子さんの話に耳を傾け、心から語りかけていますか？

お子さんと目を合わせ、本気でほめていますか？

お子さんへの愛情豊かな関わりが、お子さんに安心感を与えます。

父として、母として、社会人として、皆さんが必要とされているように、お子さんが「必要とされている大切な存在」であり、「かけがえのない家族の一員」であるということを、機会があるたびに伝えてください。

家族の心のかよい合いや家族の愛情から、お子さんが自らの存在意義を感じることで、いじめをなくす第一歩です。

地域の皆さんへ

地域全体で積極的に子供を見守り、声をかけているでしょうか？

今の子供たちの姿は、将来の町の姿でもあります。地域では互いを認め合い、支え合って生きることの大切さを、大人の言葉や行動で子供たちに示すことが重要です。

地域全体で子供を見守り、積極的に声をかけてください。

気付いたことは、善いことも悪いこともためらわずに家庭や学校に伝えてください。

皆さんの声が子供たちの未来を輝かせます。

教職員の皆さんへ

子供たちは「今日は楽しかった。明日も学校に来よう！」と思いながら通学しているでしょうか？

いじめは、どの学校でも、どの子供にも起こり得るものです。

あなた自身の笑顔や挨拶・声かけを大切に、アンテナを高くして子供たちを観てください。

子供のわずかな変化は、いじめの早期発見につながる重大なサインかもしれません。サインに気付いたら、一人だけで抱え込まず、学校全体でいじめの早期対応、そして継続的な関与に努めましょう。

家庭・地域・学校が力を合わせることから実行していきましょう

わたしたちは 皆さんとともにいじめをなくすために取り組んでいきます